



# 令和6年度 群馬県立赤城特別支援学校

## 子どもの支援をつなぐ連携ガイドブック(簡易版リーフレット)

### 1. 本リーフレットについて

赤城特別支援学校への転入から転出までの流れや、連携の中でよく使われる用語について、記載したのになります。詳細は、「ガイドブック 解説版」をご参照ください。

詳しくは、こちらでご確認ください。

### 2. 連携の流れ(転入～転出後)

連携のおおまかな流れ		ガイドブック 解説版ページ
<p>【 連携の流れ 】</p>		P2・P6
(1)入院・転入時	<input type="checkbox"/> 本校転入日の確定、転入手続きに関すること <input type="checkbox"/> 情報交換(生活面、学習面、人間関係など) <input type="checkbox"/> 学習進度、教材(ドリルなど)、キャリアパスポートなどの引継ぎ <input type="checkbox"/> 支援会議①※	P3
(2)支援・指導開始	(日常的な連携に加えて) <input type="checkbox"/> 随時：学習進度・お便り(小学生)、定期テストの出題範囲(中学生)等 <input type="checkbox"/> 居住地校交流・学校間交流※	P4
(3)退院・転出時	<input type="checkbox"/> 支援会議②※ <input type="checkbox"/> 退院日・本校転出日の確定、転出手続きに関すること	P4・P6
(4)復学後	(継続的な連携として) <input type="checkbox"/> 本校の相談窓口 <input type="checkbox"/> 小・中学校、高校等のサポート事業 <input type="checkbox"/> 福祉・行政に関する参考資料	P5・P12

※実施の有無はケースによる

### 3. 用語解説

ガイドブック(簡易版及び解説版)で使われている用語の意味の一覧です。

転入・転出	※本ガイドブックでは、入院・退院に合わせて、転籍について以下のように表記。 ・「転入」：赤城特別支援学校に学籍をうつすこと ・「転出」：地元校に学籍を戻すこと
地元校	入院前に児童生徒が在籍していた元の小・中学校のこと(中高一貫校、私立校、特別支援学校を含む) ※転入後は、以前に学籍があった学校という意味で、「前籍校」と呼ぶことがある。
支援会議	児童生徒の教育的ニーズを把握し、関係者間で情報共有、支援方針等を話し合う場のこと。
復学支援	退院・転出後の地元校における学校生活にスムーズに移行するために必要な支援のこと。
居住地校交流 学校間交流	退院前にクラスや学校の様子を知ったり、実際に地元校に登校したりすること。 実施方法などについては、ケースに応じて関係者間で検討する。

### 4. 学校の連絡先

高等部、訪問教育がある前橋上小出校舎と、県内8つの病院に小・中学部を設置する分校・院内教室があります。学校代表の連絡先は、以下の通りです。学校情報は、「ガイドブック 解説版」の巻末をご確認ください。

	<p>群馬県立赤城特別支援学校(前橋上小出校舎)</p> <p>所在地：〒371-0037 前橋市上小出町一丁目5番15号</p> <p>電話：(027)-237-2145 FAX：(027)-237-1320</p> <p>メール：<a href="mailto:akatoku-snes@edu-g.gsn.ed.jp">akatoku-snes@edu-g.gsn.ed.jp</a></p>	
---	---	---